

北九州市まち・ひと・しごと創生総合戦略（案）の修正内容

番号	変更箇所	変更内容	修正前（案）	修正後（成案）												
1	P39 中段	修正	<p>⇒北九州にて高齢者が安心して老後を過ごしていただき、活躍できる場などを提供するための「日本版CCRC」について北九州モデルの検討</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名等</th> <th>概要</th> <th>KPI（平成31年度）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(仮)北九州版CCRCモデルの検討</td> <td>日本版CCRC構想有識者会議の状況等を踏まえ、 ・支援内容の検討（情報提供、相談、マッチング、お試し居住、二地域居住等） ・健康でアクティブな生活を支援するためのプログラム ・移住者のニーズ調査 ・医療・介護費用の負担への対応 ・国への要望事項 などの検討を行い、課題を整理したうえで、本市へ首都圏等からアクティブシニアが移住し、元気に活躍する「北九州版CCRC」を推進する。</td> <td>日本版CCRCの成功モデルとして、(仮)北九州版CCRCモデル検討</td> </tr> </tbody> </table>	事業名等	概要	KPI（平成31年度）	(仮)北九州版CCRCモデルの検討	日本版CCRC構想有識者会議の状況等を踏まえ、 ・支援内容の検討（情報提供、相談、マッチング、お試し居住、二地域居住等） ・健康でアクティブな生活を支援するためのプログラム ・移住者のニーズ調査 ・医療・介護費用の負担への対応 ・国への要望事項 などの検討を行い、課題を整理したうえで、本市へ首都圏等からアクティブシニアが移住し、元気に活躍する「北九州版CCRC」を推進する。	日本版CCRCの成功モデルとして、(仮)北九州版CCRCモデル検討	<p>⇒北九州にてアクティブシニアが活躍できる場などを提供し、安心して老後を過ごしていただくための「日本版CCRC」について北九州モデルの検討</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名等</th> <th>概要</th> <th>KPI（平成31年度）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(仮)北九州市版CCRCモデルの検討</td> <td>日本版CCRC構想有識者会議の状況等を踏まえ、 ・支援内容の検討（情報提供、相談、マッチング、お試し居住、二地域居住等） ・健康でアクティブな生活を支援するためのプログラム ・移住者のニーズ調査 ・<u>同窓会など本市ゆかりの人へのPR</u> ・医療・介護費用の負担への対応 ・国への要望事項 などの検討を行うとともに、今後設置予定の「(仮称)北九州市版CCRC推進協議会」において、「<u>移住支援制度の構築</u>」や「<u>CCRC実施拠点</u>」等の課題を整理し、本市へ首都圏等からアクティブシニアが移住し、元気に活躍する「北九州市版CCRC」を<u>官民一体となって</u>推進する。</td> <td>日本版CCRCの成功モデルとして、(仮)北九州市版CCRCモデルの<u>検討、及び国のモデル事業の指定。</u></td> </tr> </tbody> </table>	事業名等	概要	KPI（平成31年度）	(仮)北九州市版CCRCモデルの検討	日本版CCRC構想有識者会議の状況等を踏まえ、 ・支援内容の検討（情報提供、相談、マッチング、お試し居住、二地域居住等） ・健康でアクティブな生活を支援するためのプログラム ・移住者のニーズ調査 ・ <u>同窓会など本市ゆかりの人へのPR</u> ・医療・介護費用の負担への対応 ・国への要望事項 などの検討を行うとともに、今後設置予定の「(仮称)北九州市版CCRC推進協議会」において、「 <u>移住支援制度の構築</u> 」や「 <u>CCRC実施拠点</u> 」等の課題を整理し、本市へ首都圏等からアクティブシニアが移住し、元気に活躍する「北九州市版CCRC」を <u>官民一体となって</u> 推進する。	日本版CCRCの成功モデルとして、(仮)北九州市版CCRCモデルの <u>検討、及び国のモデル事業の指定。</u>
事業名等	概要	KPI（平成31年度）														
(仮)北九州版CCRCモデルの検討	日本版CCRC構想有識者会議の状況等を踏まえ、 ・支援内容の検討（情報提供、相談、マッチング、お試し居住、二地域居住等） ・健康でアクティブな生活を支援するためのプログラム ・移住者のニーズ調査 ・医療・介護費用の負担への対応 ・国への要望事項 などの検討を行い、課題を整理したうえで、本市へ首都圏等からアクティブシニアが移住し、元気に活躍する「北九州版CCRC」を推進する。	日本版CCRCの成功モデルとして、(仮)北九州版CCRCモデル検討														
事業名等	概要	KPI（平成31年度）														
(仮)北九州市版CCRCモデルの検討	日本版CCRC構想有識者会議の状況等を踏まえ、 ・支援内容の検討（情報提供、相談、マッチング、お試し居住、二地域居住等） ・健康でアクティブな生活を支援するためのプログラム ・移住者のニーズ調査 ・ <u>同窓会など本市ゆかりの人へのPR</u> ・医療・介護費用の負担への対応 ・国への要望事項 などの検討を行うとともに、今後設置予定の「(仮称)北九州市版CCRC推進協議会」において、「 <u>移住支援制度の構築</u> 」や「 <u>CCRC実施拠点</u> 」等の課題を整理し、本市へ首都圏等からアクティブシニアが移住し、元気に活躍する「北九州市版CCRC」を <u>官民一体となって</u> 推進する。	日本版CCRCの成功モデルとして、(仮)北九州市版CCRCモデルの <u>検討、及び国のモデル事業の指定。</u>														
2	P56 下段	追加	なし	<p>⇒市民の「まち」に対する思いや自発的な取組を育むことを支援し、シビックプライドの顕在化を図る。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名等</th> <th>概要</th> <th>KPI（平成31年度）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>まちづくり団体等に対する支援</td> <td>地域のまちづくり計画の作成から実施までを総合的に行う民間団体等の活動に対し支援を行う。 (例) 副都心黒崎開発推進会議のタウンシップ宣言</td> <td>団体等に対する助言などの支援件数 : 60件 (H27～31年度)</td> </tr> </tbody> </table>	事業名等	概要	KPI（平成31年度）	まちづくり団体等に対する支援	地域のまちづくり計画の作成から実施までを総合的に行う民間団体等の活動に対し支援を行う。 (例) 副都心黒崎開発推進会議のタウンシップ宣言	団体等に対する助言などの支援件数 : 60件 (H27～31年度)						
事業名等	概要	KPI（平成31年度）														
まちづくり団体等に対する支援	地域のまちづくり計画の作成から実施までを総合的に行う民間団体等の活動に対し支援を行う。 (例) 副都心黒崎開発推進会議のタウンシップ宣言	団体等に対する助言などの支援件数 : 60件 (H27～31年度)														
3	P57 中段	修正・追加	<p>⇒北九州都市圏と下関都市圏の連携強化（門司港地区やめかり地区の魅力強化、唐戸地区との周遊ルート強化等）</p>	<p>⇒北九州都市圏と下関都市圏の連携強化（<u>都市圏を結ぶ交通環境の強化</u>、門司港地区やめかり地区の魅力強化、唐戸地区との周遊ルート強化等）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名等</th> <th>概要</th> <th>KPI（平成31年度）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>都市圏間の交流・連携を支援するネットワークの強化</td> <td>北九州・下関都市圏を一体として、経済・産業を大きく発展させるため、都市圏間の交流・連携を強化し、この地域のポテンシャルを高めることは不可欠である。 そのため、下関北九州道路の整備を含めたネットワークの強化に向け、官民一体となった取り組みを進める。</td> <td>早期実現のための調査、要望活動を共同で毎年度実施</td> </tr> </tbody> </table>	事業名等	概要	KPI（平成31年度）	都市圏間の交流・連携を支援するネットワークの強化	北九州・下関都市圏を一体として、経済・産業を大きく発展させるため、都市圏間の交流・連携を強化し、この地域のポテンシャルを高めることは不可欠である。 そのため、下関北九州道路の整備を含めたネットワークの強化に向け、官民一体となった取り組みを進める。	早期実現のための調査、要望活動を共同で毎年度実施						
事業名等	概要	KPI（平成31年度）														
都市圏間の交流・連携を支援するネットワークの強化	北九州・下関都市圏を一体として、経済・産業を大きく発展させるため、都市圏間の交流・連携を強化し、この地域のポテンシャルを高めることは不可欠である。 そのため、下関北九州道路の整備を含めたネットワークの強化に向け、官民一体となった取り組みを進める。	早期実現のための調査、要望活動を共同で毎年度実施														
4	P65 上段	修正	<p>⇒北九州市への企業の本社機能移転強化を促進させるため、福岡県と連携した地方拠点強化税制とともに市税の軽減など積極的なインセンティブを創設</p>	<p>⇒北九州市への企業の本社機能等の移転強化を促進させるため、福岡県と連携した地方拠点強化税制とともに市税の軽減など積極的なインセンティブを創設</p>												